

Recon[™] アクティブイメージング 3-in-1 ノーズコーン振動子 インストールガイド

警告: 本製品は、付属の取扱説明書に従って正しく取り付けてください。指示に従わずに取り付けを行った場合、けがを負ったり、船体が損傷したり、製品の性能が十分に発揮されない恐れがあります。

警告: バッテリーを切り離さずに点検や整備を行うと、火災、爆発、感電、またはモーターの予期せぬ起動により、製品の損傷、重大なけが、あるいは死亡事故につながる恐れがあります。モーターの部品を点検・整備・取り付け・取り外しする前には、必ずバッテリーケーブルをバッテリーから取り外してください。

同梱品

- Recon[™] Active Imaging[™] 3-in-1 ノーズコーン振動子
- ノーズコーンボルト用Oリング ×1
- ノーズコーン用Oリング ×1
- ロワーユニット用Oリング ×1
- ノーズコーンキャップ ×1

必要な工具

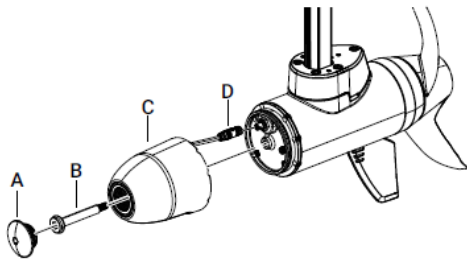
- 8 mm (5/16インチ) 六角レンチ
- トルクレンチ

取り外し手順

Recon[™] トローリングモーターから既存のノーズコーンを取り外すには、以下の手順に従ってください：

1. トローリングモーターの電源ケーブルをバッテリーから取り外す（または、プラグとソケットを使用している場合はケーブルを抜いてください）。
2. ノーズコーンキャップ (A) を取り外し、その後ノーズコーンボルト (B) を取り外します。
3. ノーズコーン (C) を下部ユニットから丁寧に取り外します。
4. ソナーケーブルのコネクターナットを反時計回りに回してロックを解除し、ケーブル (D) を取り外します。

→注意：ローワーユニットの9ピンコネクター後方にあるプラスチック製のナットを緩めないようご注意ください。

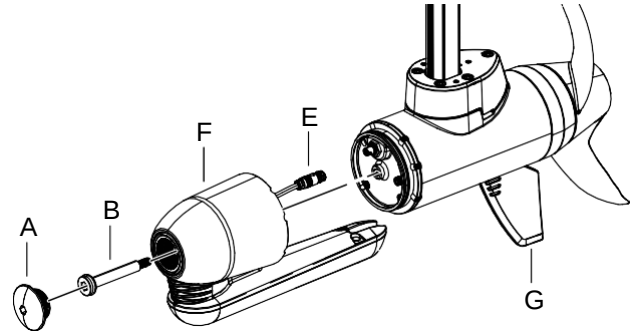


5. ノーズコーンボルト、Recon[™] Active Imaging[™] 3-in-1 ノーズコーン、および Recon[™] 下部ユニットに取り付けられているOリングの状態を確認し、使用可能な状態で正しく装着されていることを確認してください。Oリングにひび割れ、ざらつき、欠損、変色などの損傷が見られる場合は、使用せず、付属の新品のOリングと交換してください。



Recon[™] Active Imaging[™] 3-in-1 ノーズコーン振動子の 取り付け方法：

6. ソナーケーブルコネクター (E) の矢印を、ソケット側のマークと合わせます。ソナーケーブルを接続し、コネクターナットを約1/4回転させてロックされるまで締め付けます。
 7. ノーズコーン (F) を下部ユニットに取り付けます。このとき、ノーズコーンの下面がスケグ (G) と正しく一直線になるように配置してください。
 8. ノーズコーンボルト (B) を挿入し、7.5 Nm (66 in-lb) のトルクで締め付けます。
 9. ノーズコーンキャップ (A) をねじ込み、3.5 Nm (31 in-lb) のトルクで締め付けます。
- ※既存のキャップが破損している場合は、付属の新しいノーズコーンキャップをご使用ください。



環境仕様

動作温度範囲	-15°C to 55° C (+5°F to 131°F)
保管温度範囲	-30°C to 70°C (-22°F to 158°F)
ソナー仕様	
出力タイプ	トラディショナル(通常探査)、サイドスキャンイメージング、ダウンスキャンイメージング、水温測定
対応周波数	
トラディショナル	200 kHz (高 Chirp) 83 kHz (中 Chirp)
ダウンスキャン / サイドスキャン	455 kHz / 800 kHz
最大探査深度	
トラディショナル	200kHz / 高Chirpおよび83kHz / 中Chirpで最大305m (1000ft)
ダウンスキャン	最大91 m (300 ft)
サイドスキャン	455kHzで最大91 m (300 ft) 800kHzで最大46 m (150 ft)のサイドレンジ

※ 最大探査深度は、振動子を接続する機器の出力により変動する場合があります。